

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		江戸川河川敷野球場				所管	教育委員会 青少年・スポーツ課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	条例・規則		[法令等名]	台東区体育施設条例				
	事業対象	一般区民							
	事業目的	区民のスポーツ施設に対する需要に応えるため、また区民のスポーツならびにレクリエーションの振興に寄与するため、区民の利用に供している。							
	事業内容	埼玉県三郷市にある江戸川河川敷の野球場を郊外のスポーツ施設として財団法人サンケイスポーツセンターから借り上げ、区民への貸し出しを行っている。借り上げ期間：4月から11月 日曜日・祝日＝3面、土曜日＝1面							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	利用可能日数 (日)		80	80	76	77		
	成果指標	延べ利用者数 (人)		18,000	14,081	16,829	14,806		
	決算額 (単位：千円)			15,362	15,079	14,954			
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			900	1,666	1,278		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			15,356	15,057	14,947		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			7	22	8		
		総経費			16,263	16,745	16,233		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			475	322	423		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源 (区負担額)			15,788	16,423	15,810				
前年度から改善した事項		利用者数が増加しているので、雨天で使用できなかった分を借り上げ期間外に振替利用できるよう、サンケイスポーツセンターに要請し実施した。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	区内の野球場は、リバーサイドスポーツセンターのみであり、区内利用者及び台東区体育協会軟式野球連盟参加団体(280チーム)を考慮すると、グラウンドのニーズは高い。						
	効率性	2	昨年度に比べ、利用可能日数(借上げ日数)はそれほど変わらないが、延利用者数が減少したため、借上げ分に対する効率性は低下した。						
	手段の適切性	3	区内に野球場を設置できる場所がない中で、代替地としてサンケイスポーツセンターの野球場を3面借上げ、区民に廉価で貸し出しを行うことは手段として適切である。						
	目的達成度	3	雨天によりグラウンドが使用不可となったこともあるが、使用可能面数に対する稼働率は78%と高い。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
高い稼働率と利用者数を保っていることや、区内には野球場も少ないことから、本事業を維持・継続していくことは必要である。						維持			